

# ごみの分け方・出し方早見表

平成23年4月から  
ライターの出し方を変更します。

ごみは朝7:00頃までにごみステーションへ!

1袋の重さは5kg以内で!

一般ごみステーションには「★」のみ出せます!  
(一般ごみステーションが資源ごみステーションか確認して出してください。)

指定袋には自治会名またはマンション名  
を記入してください!

分別	出し方	収集日	主な品目
★ 燃やせるごみ	緑色の指定袋	週2回 火 金 曜日	生ごみ 紙おむつ 布・衣類 木くず 紙くず 皮革・ゴム類 水切りをして 汚物は取り除く 40cm角ぐらいに切って 長さ30cm、太さ3cm以内
★ 燃やせないごみ	青色の指定袋 (緑色でも可)	毎月 第2、4回 木 曜日	金属・陶器・ガラス類 おもちゃ・日用品類 アルミ箔 発泡スチロール 割れものは紙に包み「キケン」と表示 スプレー缶 カートリッジボンベ 中身を使い切って穴を空け、燃やせないごみとは別の透明・半透明の袋に入れて出す NEW 使い捨てライター 中身を使い切って、燃やせないごみとは別の透明・半透明の袋に入れて出す
★ プラスチック製容器包装	オレンジ色の指定袋 (緑色でも可)	週1回 月 曜日	カップ・トレイ状類 ボトル類 アルミコーティングされた袋や容器 果物の保護材 袋・ラベル類 フタ・その他 透明なチューブ類 エアーキャップ 軽くすすいで、汚れを落とす。(見た目がキレイであればOK!) ・値札などのシールをはがす。(はがせないものはそのまま出す) ・フタやラップをとる。 ・小袋にまどめずバラバラで出す。
空きびん	コンテナ (色別に)	月1回 第3回 水曜日	無色 青・緑色 茶色 黒色 中を洗って色別のコンテナへ (化粧品びん・汚れのとれないびんは燃やせないごみ) 乾電池 透明・半透明の袋に入れ、びんと別にして出す ボタン型・充電電池は販売店へ
特殊ごみ (乾電池)	透明・半透明の袋		
空き缶	透明・半透明袋 または 緑色の指定袋	月2回 第2、4回 水曜日	アルミ缶 スチール缶 缶詰の缶 お菓子の缶 ミルク缶 海苔の缶 他 中を洗って出す
ダンボール・紙製容器 (空箱)	紙ひもでしぼる 紙袋に入れる	月1回 (缶の2回目と同じ日)	ダンボール・紙製容器 紙パック つぶして重ねて紙ひもでしぼるか紙袋に入れる ダンボールと紙製容器は一緒に重ねて出せる 紙パックとは別にする 中を洗って、開いて、紙ひもでしぼるか紙袋に入れる アルミコーティングされたものは燃やせるごみへ ダンボール・紙製容器とは別にする
紙パック			
ペットボトル類	透明・半透明袋 または 緑色の指定袋	月1回 第1回 水曜日	キャップをとる ラベルをとる 洗う キャップとラベルはプラスチック製容器包装 清涼飲料水 酒類 しょうゆ 調味料 PET
蛍光灯	収集専用箱	偶数月の 第1回 水曜日	家庭から出るもの(長さ1.3mまで)が対象です。購入時のケースや新聞紙等に包み、割れないようにして専用の収集箱に入れてください。 割れてしまった蛍光灯、白熱灯、LED、グローランプ(点灯管)、豆球は、燃やせないごみで出してください
燃やせる粗大ごみ	クリーンセンター、収集資源センターへ持ち込んでください。 ※ただし収集資源センターでは、剪定枝、紙類(新聞紙等)、衣類は持ち込みできません。	<受付日時> ■クリーンセンター 平日・第二日曜日 8:30~12:00 13:00~17:00 (電話:53-8999) ■収集資源センター 平日・第二日曜日 8:30~12:00 13:00~17:00 (電話:35-0052)	家具 布団 じゅうたん たたみ 電気カーペット ステレオ 自転車 スプリング入りマットレス
燃やせない粗大ごみ	収集資源センターへ持ち込んでください。		● ごみステーションでは収集していません ※ 戸別収集の申し込みは収集資源センターへ 電話 35-0052 (電話受付:平日のみ)
新聞・雑誌・紙パック	集団資源回収に出す		新聞紙 雑誌 紙パック これらはそれぞれの地域でPTAや各種団体が集団資源回収を実施していますので、ご協力ください。 集団資源回収を利用できない場合は、福井市古紙等リサイクル協同組合(乾越3丁目5-14 Tel.27-0619)にお問い合わせください。最寄りの古紙回収業者を紹介してもらい、持ち込むことができます。
市では取り扱えないもの			テレビ(ブラウン管 液晶・プラズマ) エアコン 冷蔵冷凍庫 洗濯機 衣類乾燥機 パソコン 各メーカーに直接お問い合わせください。 販売店および専門業者へ(一例) 農業・バッテリー コンクリート・消火器